

心を拓き、社会に通用する人を育てるために 生徒・教師の伍箇条

生徒の伍箇条

仁（志を立てようとしたら、まず身を起こせ） 立腰

- 1 姿勢を正し、心をまっすぐにします
- 2 背筋を伸ばした姿勢を心がけます
- 3 腰骨を立てて、椅子に座ります
- 4 授業時は、肘をつかず、机の外に足を出さないように座ります

義（心には、心で返せ） 返事

- 1 名前を呼ばれたら、元気よく「はい」と返事をします
- 2 言われたこと、伝えられたことに対し、大きな声で返事をします

礼（気持ちよい挨拶で、相手に心を伝えよう） あいさつ

- 1 自分から進んであいさつします
- 2 相手より先にあいさつします
- 3 立ち止まって大きな声であいさつします
- 4 まずあいさつの声、次に礼の順でします
- 5 授業時は、椅子を入れて、心を込めてあいさつします
（「礼」の号令で礼をし、「着席」の号令で椅子を引いて座る）

智（物事を正しく判断する知恵を身につけよう） 学習

- 1 チャイムとともに授業を開始します。
- 2 授業は目と心で聴きます
（心を開いて集中し、話している人にしっかり目と心に向けて）
- 3 授業中、何をすべきなのかを常に意識します
（聴く・発言・ノート）
- 4 ノートは財産 あとで使えるノートの工夫をします

信（心と言葉、行いで信頼を得よ） 清掃

- 1 自分の担当場所を一生懸命に掃除します
- 2 自問清掃をします（無言清掃で心を育てる）
- 3 最後は全員そろって挨拶で終わります
- 4 履物をぬいたら、手と心で揃えます
- 5 美しい黒板、まっすぐな列、ごみのない教室をつくります